

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>3.0</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.40</b>		-			<b>3.3</b>
<b>1 音環境</b>		<b>2.9</b>	0.15	-	-			<b>2.9</b>
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1.2 遮音		2.8	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能		3.0	0.30	3.0	-			
2 界壁遮音性能		3.0	0.30	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		2.0	0.20	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	0.20	3.0	-			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-			
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.4</b>	0.35	-	-			<b>2.4</b>
2.1 室温制御		2.6	0.50	-	-			
1 室温		3.0	0.60	3.0	-			
2 外皮性能		2.0	0.40	3.0	-			
3 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-			
<b>3 光・視環境</b>		<b>4.0</b>	0.25	-	-			<b>4.0</b>
3.1 昼光利用		5.0	0.30	-	-			
1 昼光率	4.14%(教室)	5.0	0.60	3.0	-			
2 方位別開口		-	-	3.0	-			
3 昼光利用設備	ライトシェルフ+トブライト	5.0	0.40	3.0	-			
3.2 グレア対策		4.0	0.30	-	-			
1 昼光制御	カーテン+庇	4.0	1.00	3.0	-			
3.3 照度	500lx	4.0	0.15	3.0	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-			
<b>4 空気環境</b>		<b>4.3</b>	0.25	-	-			<b>4.3</b>
4.1 発生源対策		5.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質	ほぼ全面にF 建材を採用 ホルムアルデヒド以外の	5.0	1.00	3.0	-			
2 アスベスト対策	VOC(トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スズレン)にも配慮した材料を使用。	-	-	-	-			
4.2 換気		3.3	0.30	-	-			
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-			
2 自然換気性能	居室床面積の1/12.4	4.0	0.33	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-			
4.3 運用管理		4.0	0.20	-	-			
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50	-	-			
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	0.50	-	-			
<b>Q2 サービス性能</b>		-	<b>0.30</b>	-	-			<b>3.3</b>
<b>1 機能性</b>		<b>3.7</b>	0.40	-	-			<b>3.7</b>
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.40	-	-			
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-			
3 バリアフリー計画	建築物移動等円滑化基準(最低限のレベル)を満たしている	4.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	-	-			
1 広さ感・景観	教室の天井高3.1m	5.0	0.50	3.0	-			
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-			
3 内装計画		3.0	0.50	-	-			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>2.9</b>	0.30	-	-			<b>2.9</b>
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水・排水・通気管にBを採用し、Eは使用していない	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性		2.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-	
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性		3.3	0.30	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり		4.2	0.30	-	-	
1 階高のゆとり	3.9m	5.0	0.60	3.0	-	
2 空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性		3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.1
1 生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.6
1 建物外皮の熱負荷抑制	高反射仕様シート防水を採用・南面にライトシェルフを設置	4.0	0.20	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用		2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.84	4.0	0.50	-	-	4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEIm値0.84	4.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)		-	-	-	-	
4 効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価		-	-	-	-	
4.1 モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.6
1 水資源保護		3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水	大便器(節水型手動フラッシュ)7:8L/回・小便器(自動感知フラッシュ)	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減		4.0	0.60	-	-	4.0
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉セメントを杭に使用している。	5.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	再生骨材路盤、ビニル床材、磁器質タイル グリーン特定調達品	5.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	GL工法を採用	4.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1 消火剤		-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率92%	3.3	0.33	-	-	3.3
2 地域環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1 騒音		3.0	1.00	-	-	
2 振動		-	-	-	-	
3 悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制		3.0	0.75	-	-	
2 砂塵の抑制		-	-	-	-	
3 日照障害の抑制		3.0	0.25	-	-	
3.3 光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	